緑区子育てサポート通信 第50号

令和５年 10 月発行／横浜子育てサポートシステム緑区支部

日ごろ横浜子育てサポートシステムの活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。すでにみなさまにお知らせの通り令和５年７月１日から「新制度」①利用料金の改定（報酬の値下げ）②活動に対する給付金の支払い③子サポ de あずかりおためし券の配付が始まりました。これを機に利用を迷っていた方も横浜子育てサポートシステムを利用して、この事業の本来の意味「お子さんの成長を一緒に見守るご近所の方（提供会員）と出会い交流を深める」きっかけとなることを期待しています。引き続きこの事業についてのご理解、ご協力をお願いいたします。

★新制度開始後の利用・活動状況について

利用料金（報酬）の（1 時間 300 円の値下げ）や子サポ de あずかりおためし券（8 時間分の無料クーポン）の利用などでのべ利用件数が７月以降１ヶ月約２割（80 件）ほど増えています。
通院や、リフレッシュ（利用会員の外出等）・きょうだい児の行事等でいっぽのひろば預かりや利用会員宅預かりなどの利用が比較的多くなっています。

★給付金の請求の流れについて

区支部に提出 → **横浜市から書類が届く** → **横浜市に郵送する** → **給付金の支払い**

- 申請書兼実績報告書（第1号様式）
- 援助活動報告書兼領収証（3・4枚目）

- 交付決定通知（第2号様式）
- 請求書（第3号様式）
- 返信用封筒

- 請求書（第3号様式）

- 指定の口座に振込

提供会員のみなさまには大変なご負担をおかけしております。緑区支部に報告書等を提出する際に使える**「料金受取人払い封筒」**を用意しましたのでぜひご利用ください。
活動後利用会員と利用料（報酬）の精算後、援助活動報告書と一緒に第１号様式（給付金等支給事業申請書兼実績報告書）を一緒に緑区支部に提出後、本部（横浜市青少年局）の確認等を経て給付金が口座に振込まれるまでに 3～4 か月ほどかかる現状です。
利用会員のみなさまにも、活動後の速やかな精算にご協力のほどお願いいたします。

「給付金等の請求の手続き」の参考資料（緑区版）はこちらをご覧ください

提供会員さん向けの緊急救命講習

７月 14 日（金）開催の緊急救命講習に、提供会員 16 名、両方会員３名の計 19 名の会員さんが参加されました。

十日市場消防出張所の所長さんと消防団の女性３名を講師に、乳児・幼児の心配蘇生法 AED 使用法、誤飲時の異物除去法、ケガをした場合の止血法を教わりました。

救命法のガイドラインは、５年に１度改訂されており、以前は人工呼吸を重要視していたが、今はとにかく胸骨圧迫を続けることに主眼が置かれるようになったなど、ポイントの変化がある そうです。

提供・両方会員の皆さんの真剣な様子が見られ、「まず、こういう事態を起こさないよう、改めて心掛ける機会になった。」といった声を聞き、とても頼もしく心強い気持ちになりました。

子育てサポートシステムの提供・両方会員は救命講習を５年に１度、必ず受けていただくことが活動の条件になっています。

今年度中に受講が必要な方や未受講の方には、別途緊急救命講習のご案内をしています。

お手数ですが、期限内のご受講をお願いします。

緑区支部での開催は、
２月３日（土）・20 日（火）の予定です。

教えて！キャンセル料金精算と援助活動報告書の書き方

利用をキャンセルする時は直接提供会員に連絡が必要です。

キャンセルの連絡が利用予定日の前日午後 7 時以降の場合、利用予定報酬の半額（1/2）がキャンセル料金となります。

活動直前までにキャンセルの連絡がなかった場合は、予定報酬の全額がキャンセル料金となります。

報告書の記入は以下の項目を記入してください。

①活動予定だった日時②お子さんの氏名・年齢③援助内容④理由⑤活動予定だった開始、終了時間

⑥子どもの様子欄にキャンセルの連絡があった日時⑦報酬欄にキャンセル料金。（600 円×1.5 時間×1/2）

※活動キャンセルの時は市からの給付金はありません。

横浜子育てサポートシステム　R5年 10 月分　援助活動報告書兼領収証　①提供会員保存用

利用会員　緑 区　No. 100000　氏名　横浜 みどり 様

日・曜日	子どもの名前	援助内容	援助理由	時間	受け渡しサイン	子どもの様子	活動時間	利用会員からの報酬	おためし券	交通費その他実費	合計		市からの給付金等
11日 水	亮 3歳	7	1	活動開始 18:45 活動終了 20:00	活動開始時 活動終了時	10/11(水) 7:20 キャンセルの連絡あり	平日7～19時 時間外※ きょうだい児平日 きょうだい児時間外 おためし券利用平日 おためし券利用時間外	500円× 時間 600円× 1.5 時間 250円× 時間 300円× 時間 0円× 時間 100円× 時間 小計 450円	×1/2 枚 枚 計 枚	交通費 円 その他実費 円 計 円	450円	利用 横浜 提供 小川	給付金500円× 時間 = おためし券1000円 × 時間 = 小計 円

①　②　③　④　⑤　⑥　⑦

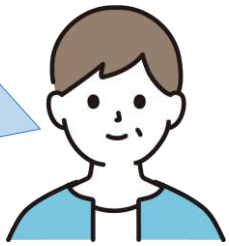
本部事務局実施アンケートより

６月に郵送した本部事務局からの「新事業のご案内」の最後に QR コードによるＷＥＢアンケートへのご協力お願いしました。緑区の会員さんからは２０名の回答をいただき、ありがとうございました。
自由記載欄に記入いただいたものを一部ご紹介します。

利用会員

・利用料（報酬）が下がるので、リフレッシュや買い物の時にも利用してみようかなという気持ちになりました
・このシステムがなければ通えなかった習い事に行かせることができました。子どもも提供会員さんと歩く時間が楽しかったようで、とても感謝しています。

・今の働くお母さんを助けたいと思い活動しています。
・もっとフランクに人を信頼して預けられる地域、世の中になればいいなと思います。
・自分の子育てのピークは終わりましたが、子育てピークの方々と触れ合うことで「子育てってその時しかなかったんだ」と再確認し、今子育てしている家族と関われることに再度、幸福感を味わわせていただいてます。そして親御さんやお子さんたちに喜んでもらえることを肌で感じて生きがいの１つになっています。



提供会員

【事務局より】
提供会員さんにはこの活動にお気持ちを寄せてくださり大変ありがたく思っています。会員同士お互いが気持ちよく助け合えるよう、事務局も力を尽くしていきたいと思います。どんなことでも遠慮せずお問い合わせください。

提供・両方会員予定者研修会

10 月 26 日(木)・27 日(金)・28 日(土)に提供・両方会員になるための予定者研修を緑区支部（いっぽ）にて開催します。
今年度は募集チラシの区内小学校・中学校での配布や、タウンニュースへの掲載をお願いしたところ、たくさんの問い合わせがありました。
７月より新制度がスタートして利用される方も増えています。
この機会に、お子さんが大きくなって少し自由な時間ができた利用会員さんも両方会員になって子サポの活動をしてみませんか？
お友達同士で両方会員になりサポートしあうこともできます。
またご近所に子サポの活動に興味のある方がいましたら是非ご紹介ください
　※研修会受講前に入会説明会の参加をお願いします。

横浜子育てサポートシステム緑区支部より

受取人払い封筒をご利用ください

給付金申請の手続き等で提供・両方会員のみなさまには大変なご負担をおかけしております。
援助活動報告書兼領収証と申請書（第１号様式）を緑区支部に提出（郵送）する際に、受取人払い封筒をご利用ください。（切手を貼る必要はありません。）
現在援助活動がある方には、サポート通信と一緒に同封しています。今後受取人払い封筒がなくなった時は、緑区支部までご連絡ください。

緊急救命講習（緑区開催）日程について

令和６年２月３日（土）・20 日（火）
１０:３０～１２:００　いっぽ研修室にて
申込等詳細は後日お知らせします。今年度中に受講が必要な方、未受講の方の申込を優先させていただきます。

子サポ de あずかりおためし券配布しています

令和５年４月１日以降出生のお子さんがいる利用・両方会員に配布しています。配布を希望する方は利用会員自身の本人確認書類（氏名と住所）とお子さんの氏名・生年月日が確認できる書類のコピーを区支部事務局に提出してください。
詳細は横浜市 HP をご覧ください。→ 横浜市 HP

ヒヤリ・ハットアンケートについて

みなさんの日ごろの育児の中で、または預かり・送迎などのサポート活動中に感じた「**ヒヤリ・ハット**」の経験を教えてください。みんなで共有し、子育て・預かりの安全につなげたいと思います。簡単なアンケートです。ご協力お願いします。

ヒヤリ・ハット
アンケート

💛サポートあれこれ日記💛

新制度、始まりました

【発行】横浜子育てサポートシステム緑区支部（NPO 法人グリーンママ）
〒226-0025　横浜市緑区十日市場町 817-8　緑区地域子育て支援拠点いっぽ内
TEL：045-982-3521　　E-mail　kosapo@midori-ippo.com